令和3年度　地理歴史

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
地理歴史	日本史B（2年）	選択	2+2	第2年次前期・後期

学習の到達目標

我が国の歴史の展開を諸資料に基づき、地理的条件や世界史との関連を総合的に考察し、我が国の伝統と文化の特色について認識を深める。歴史的思考力を培い、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

様々な資料や史料を読み解き、その時代の特質を理解してほしい。また「世界の中の日本」という観点を忘れず、特に東アジア世界の動向をよく理解してほしい。また、夏休みの課題や探究的な活動などに積極的に取り組んでほしい。

特記事項

必履修科目。「日本史B」または「地理B」を卒業までに必ず履修しなければならない。

教科書・副読本・問題集

No.	分類	教材名
①	教科書	詳説日本史改訂版（山川）
②	副読本	最新日本史図表 四訂版
③	問題集	新日本史研究ノート 応用編
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	評価方法
A	関心・意欲・態度	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	VTR視聴プリント、ノート作成
B	思考・判断・表現	歴史的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	定期考査、発問への回答、ノート作成
C	資料活用の技能	歴史的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査、発問への回答、ノート作成
D	知識・理解	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	評価方法	評価
前期	4月・5月	① ② ③	日本文化のあけぼの～貴族文化と国風文化	36	文化の始まり（ABCD） 農耕社会の成立（ABCD） 古墳とヤマト政権（ABCD） 飛鳥の朝廷（BCD） 律令国家への道（BCD） 平城京の時代（BCD） 天平文化(ABC) 平安王朝の形成（ABD） 摂関政治（ABD） 国風文化（ABC）	A B C D	旧石器時代～古墳時代までの各時代の人々の生活や社会の特徴を、ヤマト政権の支配・大陸文化の影響をふまえて理解する。（ABCD） 律令体制の成立から衰退に至るまでの政治の動向、および律令に基づく統治の体制を大陸文化の影響や地方支配もふまえて理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる 歴史地図を確認する 史料問題を解く 図版集を確認する 発問に答える	定期考査 ノートチェック	5 4 3 2 1
	6月・7月	① ② ③	貴族政治と国風文化～武家社会の成長	36	地方政治の展開と武士（ABCD） 院政と平氏の台頭（ABCD） 鎌倉幕府の成立（ABCD） 武士の社会（ABCD） 蒙古襲来と幕府の衰退（ABCD） 鎌倉文化（ABC） 室町幕府の成立（ABCD） 幕府の衰退と庶民の台頭（BD）	A B C D	武士の土地支配や仏教の動向に着目して、中世社会を理解する。（ABCD） 公家政権との抗争の中から、独自の武家政権を創出させて行ったことを理解する。（ABCD） 日本の諸地域の動向に注目させ、交通の発達などによって流通経済が進展したことを理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる VTRを視聴する 歴史地図を確認する 史料問題を解く 図版集を確認する 発問に答える	定期考査 ノートチェック VTR視聴プリントなどの感想	5 4 3 2 1
	8月・9月	① ② ③	武家社会の成長～幕藩体制の動揺	36	戦国大名の登場（ABCD） 織豊政権（ABCD） 桃山文化（ABC） 幕藩体制の成立（BD） 幕藩社会の構造（ABCD） 幕政の安定（ABD） 経済の発展(AD) 元禄文化(ABC) 幕政の改革（ABCD） 宝暦・天明期の文化（ABC） 幕府の衰退と近代への道（ABCD） 化政文化（AD）	A B C D	応仁の乱後の下剋上の風潮を背景に戦国大名が各地に登場し、領国の経済発展と軍事力強化を図ったことを多面的に考察する。（ABCD） 徳川家康から江戸時代中期にわたる幕藩体制の成立・展開・衰退の過程を理解する。（ABCD） 農業生産の進展、産業の発達と多様化、交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の進展などを様々な文化の内容をふまえて理解する。（AD） 列強の接近に伴う諸事件、鎖国政策への批判などを踏まえて、幕府の衰退を理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる 歴史地図を確認する 図版集を確認する 史料問題に取り組む 発問に答える	定期考査 ノートチェック	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	① ② ③	近代国家の成立～二つの世界大戦とアジア	36	開国と幕末の動乱（ABCD） 明治維新と富国強兵（ABCD） 立憲国家の成立と日清戦争（ABCD） 日露戦争と国際関係（ABCD） 近代産業の発展（ABCD） 近代文化の発達（ABCD） 第一次世界大戦と日本（ABCD） ワシントン体制（ABCD）	A B C D	開国から明治政府が中央集権体制を作り上げる過程を、諸政策や経済・社会情勢の変化に着目して理解する。（ABCD） 一次世界大戦を世界史的背景をもとに考察し、日本に及ぼした変化を理解する。（ABCD） 資本主義経済が成立したこと理解し、どのような社会問題を生み出したかについても理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる 歴史地図を確認する 図版集を確認する 史料問題を解く 発問に答える	定期考査 ノートチェック	5 4 3 2 1
	11月後半・12月	① ② ③	二つの世界大戦とアジア	36	市民生活の変容と大衆文化（ABCD） 恐慌の時代（ABCD） 軍部の台頭（ABCD） 第二次世界大戦（ABCD）	A B C D	第一次護憲運動からの政党政治の成立過程を理解すると同時に、政党内閣の内外に対する課題への対応を理解する。（ABCD） 金融恐慌、昭和恐慌へとつながる大戦間期の日本経済の特質について理解する。（ABCD） 新興財閥の台頭、思想的転向や学問への弾圧などを踏まえ、軍部の政治関与が増大した過程を理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる VTRを視聴する 歴史地図を確認する 図版集を確認する 史料問題を解く 発問に答える	定期考査 ノートチェック VTR視聴プリントなどの感想	5 4 3 2 1
	1月・2月	① ② ③	占領下の日本～激動する世界と日本	36	占領と改革（ABCD） 冷戦の開始と講和（ABCD） 55年体制（ABCD） 経済復興から高度成長へ（ABCD） 経済大国への道（ABCD） 冷戦の終結と日本社会の変容（ABCD）	A B C D	戦後の政治の動向をそれぞれの内閣に着目して理解する。（ABCD） 高度経済成長期の過程を理解するとともに、国民の生活の変化について考える。また経済成長によって表面化した社会問題について理解する。（ABCD）	講義をノートにまとめる 発問に答える	定期考査 ノートチェック	5 4 3 2 1